

ワークショップ

「東アジアにおける排泄物・健康・環境」

主催：総合地球環境学研究所・中国環境問題研究拠点

日時：2013年11月29日(金) 13:00～17:00

場所：総合地球環境学研究所 セミナー室3・4

趣旨：

環境問題の根源は、人間が生産・消費・廃棄のプロセスを通じて、環境に過度の負荷をかけてきた結果にある。近年東アジア・東南アジアの都市化途上地域では、人口増加・集中と経済発展に伴うライフスタイルの変化などにより、廃棄物・排泄物が急増し、その処理のあり方が問題視されている。

本ワークショップでは、多分野の視角から、日本・中国・東南アジアの排泄物処理・利用と、それにまつわる諸問題を検討することを通して、「廃棄」「排泄」から見た分野横断的環境研究の可能性を考えたい。

プログラム：（各報告は20分程度+10分程度の質疑）

趣旨説明

1. 日本における浄・不浄と排泄物 佐藤洋一郎（京産大）
2. Nation from the Bottom Up: Environmental Hygiene and Disease Prevention in 20th Century Japan Alexander R.BAY (Chapman University)
3. 近現代中国の排泄物と健康問題 福士由紀（地球研）
4. ラオスの排泄物と健康 蔣宏偉（地球研）
5. 資源回収型サニテーション：技術とその導入モデル 船水尚行（北海道大）
6. 長江流域の排泄物と窒素フロー 劉晨（名古屋大）
7. 中国の農法と“農家肥”の活用そして土壌汚染 高橋五郎（愛知大）

総合討論